

ニセ警察官等を騙る オレオレ詐欺に注意

※最近、県内でこの手口の被害が増えています

コミュニケーションアプリを使用したパターン

ニセ警察官から携帯電話に電話があり、「あなたに犯罪の容疑がかかっている」等と告げられます。

その後、コミュニケーションアプリ等に誘導し、ビデオ通話機能等を使用して、ニセの逮捕状を見せながら「あなたを逮捕する予定である」等と告げ、今度はニセ検察官につながります。

こうしたやりとりが数日間続いた後、逮捕の免除等の名目で指定口座に現金振込するように指示されて被害にあっています。

現金を指定場所に置いておくように指示されるパターン

他にも、大手通信事業者を騙る者から電話があった後、ニセ警察官やニセ検察官に代わり、「あなたの個人情報が漏れ、口座が悪用されており、あなたを逮捕する可能性がある」等と告げられます。

その後、定期的なやりとりが数日間続いた後、逮捕の免除や資金調達等の名目で現金を準備するように指示されます。

そして、準備した現金を指定場所（玄関前、自宅、車庫内など）に置くように指示され、指示通りに置いておいたところ、現金をだまし取られてしまいます。

警察官や検察官等がコミュニケーションアプリ等を使用して連絡することはありません。

また、逮捕の免除や資金調査等の名目で個人の財産を確認することはありません。

不審な電話を受け、相手からお金に関わる話をされたら詐欺です。

すぐに家族に相談または警察へ通報してください。



茨城県警察
Ibaraki Police